



2017年3月7日

新型 Audi RS 5 Coupé

- 美しいデザインと実用性を兼ね備えた高性能グランツーリスモ
- 600Nmの最大トルクを誇るパワフルかつ効率的なV6バイターボエンジンを搭載
- Audi Sport 代表 ヴィンケルマン：「さらなる高性能と高効率の融合」

2017年3月7日、インゴルシュタット/ジュネーブ：新型 Audi RS 5 Coupé は、RS の新しいデザイン言語によって開発された最初の Audi Sport モデルです。新開発された 2.9 TFSI バイターボエンジンは、331kW (450hp) の最高出力と 600Nm の最大トルクを発生します。その強大なパワーは quattro フルタイム 4WD システムにより 4 輪すべてに伝えられます。

「新しい Audi RS 5 Coupé は、Audi Sport の RS モデルのなかで、グランツーリスモとしての役割を担っています。このクルマは、エレガントな美しさと優れた日常性を融合した高性能クーペであり、新開発の V6 バイターボエンジンを搭載して、パワーだけでなく、燃費効率も大幅に向上させています。」と、Audi Sport GmbH 代表 ステファン ヴィンケルマンは、このニューモデルについて語っています。

このクルマを担当したデザイナーは、かつてのレーシングカー、Audi 90 quattro IMSA GTO からインスピレーションを得ました。新型 Audi RS 5 のフロントエンドを見ると、RS モデルの特徴でもあるハニカム構造を備えた大胆なエアインレットが強烈な存在感を放っています。シングルフレームグリルはベースとなった Audi A5 Coupé と比較して、よりフラットで幅広くなっています。ヘッドライト横には、追加のラテラルエアインテークとアウトレットを設置。オプションのマトリクス LED 装着モデルでは、ヘッドライトにカラーベゼルが採用され、他のモデルと見分けることができます。ボディサイドでは、いわゆる“quattro プリスター”により、ホイールアーチの上の膨らみを強調。実際、その部分はボディ幅が 15mm 拡大されています。

その他、スポーティさを強調するアクセントとして、RS 専用ディフューザーインサート、楕円形テールパイプを備えた RS エグゾーストシステム、ボディ面にマウントされたスポイラーリップなどが装着されます。ホイールは 19 インチが標準で、オプションで 20 インチも用意されています。光沢ブラック、カーボン、艶消しアルミニウムのパーツから構成されるアピアランスパッケージを注文すると、さらなるカスタマイゼーションが可能です。全長は 4,723mm で、先代の Audi RS 5 Coupé よりも 74mm 大きくなっています。

アウディが今回、ゼロから開発を行った 2.9 TFSI V6 バイターボエンジンは、パワーと燃費効率を格段に向上させるとともに、本格的な RS サウンドで乗る人を魅了します。最高出力は 331kW (450PS) です。従来型の Audi RS 5 よりも 170Nm 増強された 600Nm の最大トルクは、1,900 ~5,000rpm というきわめて幅広い回転域で発生します。それにより、新型 Audi RS 5 Coupé は 0-100km/h を 3.9 秒で加速し、オプションのダイナミックパッケージを選択した場合、最高速度は 280km/h に達します。

2.9 TFSI エンジンに搭載された 2 つのターボチャージャーは、シリンダーバンクの中央に配置されています。デュアルブランチシステムを通して、取り込んだ空気をそれぞれのターボチャージャー及び燃焼室へ送ることで、きわめてシャープなレスポンスを得ています。B サイクル燃焼方式に加えて、直噴システムのインジェクターを中央に設置することで、RS モデルとしてはかつてない高効率を達成しました。圧縮工程が短縮されたことで、数値上の圧縮比をかなり高く設定することが可能になっています。圧縮工程と比較してより長い膨張行程との組み合わせにより、燃焼効率を引き上げると同時に、燃焼消費量の削減につなげています。実際この V6 バイターボエンジンを搭載した新型 Audi RS 5 Coupé は、NEDC (新欧州ドライビングサイクル) で 100km 走行あたり 8.7ℓ

と、少量の燃料消費に抑えています。これを CO2 排出量に換算すると 197g/km に相当し、従来モデルと比較して燃費効率が 17 パーセントも改善しています。その背景には、新型 Audi RS 5 Coupé が従来型と比べてかなり軽量に仕上がっているという事実が挙げられます。1,655kg の重量は、先代 Audi RS 5 Coupé より 60kg も軽量です。新型 Audi RS 5 Coupé では、素地を露出させたカーボンファイバー製ルーフをオプションで選択することができます。

バイターボエンジンのパワーは、スポーティなチューニングによりシフトタイムを最適化した 8 速ティプトロニックを介して、quattro フルタイム 4WD システムに伝えられます。駆動力を前後のアクスルに非対称 (40 : 60) に配分することによって、トラクションと走行安定性を最適化しつつ、ダイナミックなハンドリング性能も実現しています。Audi Sport では、さらに高度なダイナミック性能を求める顧客のために、オプションでリヤ スポーツディファレンシャルも提供します。

フロントアクスルには、改良された 5 リンク式サスペンションを採用。リヤにも従来のトラペゾイタルリンク式のシステムに代えて、今回から 5 リンク式サスペンションを採用しています。このシステムの利点は、スポーティな走行特性と俊敏なハンドリングが得られることで、同時に快適性も大幅に向上します。RS スポーツサスペンションを標準装備した新型 Audi RS 5 Coupé は、通常の A5 Coupé と比べて車高がより低くなっています。Audi Sport では、その他のオプションとして、ダイナミックライドコントロール (DRC)、セラミックブレーキ、RS 用に特別チューンされたダイナミックステアリングも用意しています。また、新型 Audi RS 5 Coupé には、アウディ ドライブセレクトシステムが標準装備され、ドライバーはよりダイナミックな走りや快適性重視など、自分の好みに応じた設定に調整することができます。

全体をブラックでまとめた新型 Audi RS 5 Coupé のインテリアは、きわめてスポーティかつハイグレードな装いになっています。ファインナッパレザーのカバーにダイヤモンドパターンのステッチ (オプション) を配した RS スポーツシートや、フラットボトムのリムを用いた RS マルチファンクションステアリングホイールといったディテールも、RS モデルならではの雰囲気作りに一役買っています。シート、ステアリングホイール、ドアシルトリム、セレクターレバーなどには RS のロゴが刻まれています。RS 専用に設定されたアウディバーチャルコックピットの画面には、タイヤ空気圧、エンジントルク、G フォースといった情報も表示されます。エンジン回転数が限界に達したときには、シフトライトが点灯してドライバーにシフトアップを促します。RS デザインパッケージを選択した場合には、アクセントカラーとしてスポーティなレッドが選択され、ステアリングホイール、セレクターレバー、ニーパッドにアルカンターラが採用されるほか、レッドのシートベルト、RS のエンブレム付きのフロアマットが装備されます。ボディカラーについては、Audi RS 5 Coupé の専用色として、Audi Sport からソノマググリーンメタリックが提供される予定です。

インフォテイメント関連の選択肢は非常に豊富で、すべての乗員のニーズを満たします。オプションの MMI タッチ付き MMI ナビゲーションプラスを選択すると、Audi connect のハードウェアモジュールが付属して、LTE 経由でインターネットに接続できるようになります。クルマに常時インストールされている Audi connect SIM により、ヨーロッパ全域をカバーするローミングサービスを含めた固定料金の接続サービスパッケージを 3 年間無料で利用することができます。またオプションの Wi-Fi ホットスポットを利用して、手持ちのモバイル機器を使い、オンラインで外部と情報のやり取りをできるようにもなります。アウディ スマートフォンインターフェイスにより、Apple Car Play もしくは Android Auto を使って、特定のアプリを MMI のメニューから呼び出すこともできます。自然言語に対応したボイスコントロールシステム、フリーテキストサーチ、マルチファンクションステアリングホイールといった機能により、あらゆる操作を簡単かつ直感的に行うことができます。センターコンソールに設置されたタッチパッドを使って、画面をズーム/スクロールしたり、文字を入力したりできます。さらに、ヘッドアップディスプレイなどの先進テクノロジーや合計 30 も用意されたアシスタンスシステムによって、クルマの安全性、快適性、そして効率が非常に高められています。これらのシステムがインテリジェントに連携することで、将来の自動運転に向けた歩みも進められています。

初代 Audi RS 5 Coupé は、2010 年に発売されて以来、これまでに 13,000 台以上がお客様に納車されました。新型モデルの販売は、2017 年 6 月からドイツ及びほかのヨーロッパ諸国で開始されます。価格は 80,900 ユーロとなります。

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。